

SAKUFU

vol.19
2019

Hyogo Prefectural Akashi Kita High School



私たち45回生が総会の
懇親会を企画します。
楽しいクイズや豪華賞品を
用意して皆さんの参加を
お待ちしております。

今年は、45回生の卒業にちなみ、5、15、25、
35、45回生の参加を特に呼びかけています。
*担任の先生方にも予めご案内しておりますので、同期の
皆様でお誘い合わせのうえご参加ください。(*右下参照)

CONTENTS

ごあいさつ	P2
がんばれ北高生	P3
卒業生の紹介	P4・5
クラブレポート	P6・7・8
北高の入試結果	P9
教職員の異動	P9
2019年総会議事提案	P10
この指とまれ	P10
役員・幹事名簿	P10

「2019年度総会のご案内」

と き 2019年8月25日(日)

11:00 受付
11:20 総会
12:00 懇親会

と ころ 西明石ホテルキャスルプラザ

〒673-0016 明石市松の内2-2
(JR西明石駅北徒歩3分)
TEL(078)927-1111

その他 卒業生・教職員(含旧教職員)の皆様どなたでも参加いただけます。

お気軽に
お越し下さい!

参加費無料

同窓会総会〔8月25日(日)〕に参加予定の先生方

安岡久志校長先生、児島義人教頭先生、橋本裕夫事務長

八木勇蔵先生(5回生担任)、小高正宏先生(15回生担任)

室垣浩司先生(25回生担任)、木村優子先生(25回生担任)

*5、15、25、35、45回生担任で7月15日現在、出席と回答いただいた先生です。
このほかにも沢山の先生方が参加予定です。



朔風会長

橋本 憲一郎
(7回生)

会長挨拶

まもなく北高50周年。人生もまだ折り返したところ。

北高創立50周年を2年後に控え、準備委員会が立ち上がりました。私自身、新設校の7回生として入学し、はや40年が経ちました。総合選抜の時代でしたから、北高を希望しても他へ回されることもあり、公立高校へ合格できたものの、希望校でなく、なみだを流した同級生も沢山いました。もちろん他校を希望していて北高へ入学した者もいました。当時は1クラス45人×10クラスで同級生は450名。3年間でほとんど知らない生徒も沢山いました。逆に3年間も親しくしていたのに、久しぶりに再会すると髪の毛も体形もすっかり変わり、当時の面影がなく誰か分からない事も度々。

今回のOB紹介で同級生（魚の棚「松庄」社長）にインタビューに行きました。よく見かけるものの、じっくり話したのは卒業以来。おとなしかった彼が、「前もん（明石産）」にこだわり、しっかりとしたビジョンをもった店づくりをされており、大変誇らしく感じました。ただただ目の前の仕事をこなしているだけの自分が恥ずかしく、情けなく感じました。100年人生と言われる今、ようやく人生の半分以上を過ぎたところ!? とすれば、改めて残りの人生を悔いのないものにと、感じている今日この頃です。

皆さんも久しぶりに同級生に再会してみませんか。高校時代とは違った一面をみることできるかもしれませんよ。

校長挨拶

本校の更なる発展を目指して

朔風会会員の皆様におかれましては、平素より母校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本校は校訓である「自主・協調・創造」を基盤として「確かな学力（知）」「豊かな心（徳）」「健やかな体（体）」に裏打ちされた「生きる力」をはぐくむとともに、本校が育てる生徒像である「基礎的な人間力の上に、探究心を核とした、主体性、協働性、表現力を持つ生徒」を育成することを教育目標として日々の教育活動に邁進しております。

これは正に朔風会会員の皆様が創立以来築き上げられた伝統が脈々と受け継がれてきた成果の反映であり、その伝統を在校生が意識し、学習に、部活動、そして様々な学校行事に熱心に取り組んだ結果であると考えています。

進路におきましては、毎年、国公立大学など様々な進路先を志望し大きな成果を収める一方で、部活動におきましても、陸上競技部、ウエイトリフティング部、音楽部等で大きな成果を収めています。各種行事では、6月の明北祭、9月の体育大会等で生徒一人ひとりが全力で取り組み新たな伝統を築くとともに、互いに支え合い高め合う気風が醸成され、活力のある学校生活が実現されています。

また、本校はスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に平成22年に指定され、本年は2期5年目（通算で10年目）を迎えています。今後、さらに大学や研究機関と連携を強化しながら、さらなる高みを目指し、SSH事業を展開していくために、現在3期のSSHの指定に向けた準備を進めているところです。

これからの21世紀の時代は「“答えのない課題”に最善解を導くことができる能力」「分野横断的な幅広い知識・俯瞰力」などの能力が、今後一層求められるとされています。本校では、これらの資質・能力を育成し生徒個々が生徒自身の未来を切り拓いていくことができるよう、私ども教職員一同、「主体的・対話的で深い学び」を可能とする授業改善に取り組むとともに、時代のニーズに対応するためICTの整備に長期的に取り組む所存です。

2年後には、本校は創立50周年を迎えます。現在、同窓会、PTAのご協力を得ながら準備委員会の立ち上げ、検討が本格的に始まっています。朔風会の皆様には、母校の発展のため創立50周年記念行事の実施に向け、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、朔風会のますますの発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念して挨拶に代えさせていただきます。



校長

安岡 久志

今の北高を
レポート!

がんばれ北高生!! 9年目の歩み

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)第2期4年目に取り組んだ事業を紹介します。

■ 課題研究

(1) 自然科学科生2年生の課題研究題目

- ①身近なモノの衝撃吸収
- ②折り紙構造におけるばね特性の研究
- ③バナナの滑り
- ④フリクションボールペンの追求
- ⑤気軽に作れる抗菌剤の開発
- ⑥マツバガイの昼夜の防御反応の違い
- ⑦片栗粉と水で起きるダイラタンシー現象
- ⑧歩行時における姿勢・癖とO脚の関係
(⑧は令和元年8月に開催される全国の研究発表会に参加)
- ⑨CODを下げるには?～竹炭を使って
- ⑩タンパク質と食物繊維の接着力の関係性
- ⑪果物の皮を用いたアンモニア浄化作用の研究

■ 学外での研修

(1) 海外研修 7月22日～29日 2年生 26名参加

- ①MIT学内見学、MIT博物館、レクチャー
実験「プログラミングによる機械操作」
- ②ハーバード自然史博物館
- ③ハーバード大学学内見学
- ④ボストン市内公園でのフィールドワーク
- ⑤NIH(アメリカ国立衛生研究所)で日本人研究員から講義
と本校生の班が全て英語で口頭発表を行った。
- ⑥スミソニアン新航空宇宙博物館
- ⑦現地高校生との交流
- ⑧タウソン大学でのDNA抽出実験
- ⑨スミソニアン博物館群



海外研修 タウソン大学でのDNA抽出実験



海外研修 NIHでの発表

(2) 東京研修 8月7日～8日 1年生 43名参加

日本科学未来館、JAXA筑波宇宙センター、高エネルギー加速器研究機構(KEK)



東京研修 高エネルギー加速器研究機構(KEK)

(3) 京都研修 8月23日 2年生 9名参加

総合地球環境学研究所で環境学に関する研修
京都大学見学とOBとの座談会



京都研修 京大生OBとの懇談

(4) 企業研修 自然科学科生の事業

- | | | |
|-------------|-----|-------|
| ①シスメックス株式会社 | 12月 | 1年学科生 |
| ②ハリマ化成株式会社 | 7月 | 2年学科生 |
| ③新日鐵住金 | 7月 | 3年学科生 |

(5) 女子技術者体験

キャタピラー・ジャパン株式会社訪問
8月 2年生 9名



女子技術者研修 CG実習

■ 科学講演会 11月全校生・保護者対象

講演題目「細胞の死」
大阪大学免疫学フロンティア研究センター教授
長田重一(ながた しげかず)

卒業生の紹介

40回生 出口 若武さん

小学校から続けた将棋で、今春プロに！



写真提供：神戸新聞社

昨年10月から今年3月までの第64回三段リーグ戦で14勝4敗し、今年3月プロ棋士となった出口若武（でぐちわかむ）さんにお話を伺いました。

小学生のころ、たまたま遊びで教えてもらった将棋にはまり、通っている学校で開かれた大会に出場。運よく勝ち進み、県大会で優勝。このことがきっかけで将棋教室に通うようになり、徐々に力がつき、プロ棋士になるための「奨励会」に入会されました。奨励会は6級から三段まであり、成績により順に昇級。

最上位の三段になった段階で年2回リーグの上位2名が四段となって、プロ棋士となります。いかにミスを少なくするかが勝利の分け目のようで、「集中しすべてが思い通りに進んで勝ったときは達成感でいっぱいですが、負けた時は死にたいくらい。」と思う時もあるそうです。今はA1活用が当たり前で、思いもよらない攻め方を教えられることもあり、新たな発見をすることも多いそうです。

プロには「竜王戦」や「名人戦」など8つのタイトル戦と7つの公式試合があり、長丁場の大会では最長12時間に及ぶこともあるようです。途中の食事休憩では、大半の棋士が出前を注文。中にはバナナを注文される方もあるとか。出口さんは麺類や、長引きそうなら丼物、疲れた時には甘いものが欲しくなるとのこと。大会以外にも研究会やアマチュア試合の審査、小学生の将棋合宿など、全国を飛び回る多忙な日々が続くそうです。

教育熱心なお母さまの影響で「学力の高いところがいいから」と北高を進学先に選択。「入学当時は勉強を頑張っていたけど、17歳でプロまであと一歩となり、だんだん勉強が疎かに…」クラスメイトとよくボードゲームで遊んでいたし、今でも一緒に食事をすることも度々。北高に進学してよかったと、振り返っておられました。

「プロは厳しい世界。自分でこうと決めても、うまくいかないこともあるので、あまり深く考えすぎないようにしています。親の期待や夢もあると思いますが、自分がやりたいことをやるのが一番だと思います。最後はどうかになりますよ。」と笑顔でメッセージをいただきました。

みなさん、出口プロの活躍にご期待ください。



昇段記念の扇 おうようじやく 鷹揚自若
(落ち着いて何事にも動揺しない様子)

31回生 谷 洋介さん

有機化学研究者 阪大助教



今回ご紹介する卒業生は、大阪大学理学研究科化学専攻助教の谷洋介さんです。谷さんは北高の理数コース（現在の自然科学科）を卒業後、京都大学工学部に進学し、2015年から大阪大学に勤務されています。

谷さんの専門は「有機化学」という、分子の中でも主に炭素原子Cを含んだ、生物の体内をはじめ、自然界に多く存在する有機化合物の研究です。特に谷さんは、引っかかりたりこすったり

することで光ったり、電気を通したりする珍しい有機化合物の研究をされています。将来的には光る分子を用いて、より高性能な有機ディスプレイ（スマホの画面など）を作ったり、電気を通す分子を用いて非常に小さいコンピュータデバイスが作ることができるのではないかとのことです。

「研究者」という仕事の面白みをうかがってみると、「ほかの研究者や学生など、科学のフィールドで他の研究者が面白いと思っているものの話を聞くのは楽しい。要はオタクの集

まりみたいなものです。」とのこと。好きなものに情熱を持つ人が多くいるコミュニティは非常に刺激的だそうです。また、「昔から学校の先生になりたいと思っていたこともあり、学生に講義を教えるのは楽しい。」ともおっしゃっていました。

大学教員という職業についておられる谷さんですが、北高時代は勉強一筋だったというわけでもなく、バスケット部で汗を流したり、友達に勧められた推理小説を図書館で借りて読んでいたことが一番思い出深いとのこと。

最後に、後輩へのメッセージをお聴きしました。「『来たバスに乗れ』という言葉が自分にしっくりくる言葉だと思っています。この言葉は僕が大学の助教の募集に応募するか迷っていた時に恩師に言われた言葉なのですが、思えば高校も大学も、最初行きたかったところとは別のところに進学したし、結構行き当たりばったりな人生でした。でもこうじゃないとダメだと決めつけず、どうにでもなると楽観的に生きることが、楽しく生きるために重要だと思っています。」

こうじゃないと決めつけずに、自分の興味があることに邁進してきた谷さんは、非常に若々しく、エネルギーが溢れる方でした。進路を決めかねている高校生や大学生の皆さんは、「大学教員」を視野にいれてみてはどうでしょうか？



谷さんが研究されている光る分子

7回生 松谷 佳邦さん

江戸時代からの老舗 魚の棚「松庄」



明石といえば鯛、タコ、魚。魚と言えば「魚の棚」と、いうことで今回は老舗魚屋「松庄」の社長である北高7回生の松谷さんをご紹介します。江戸末期、この地で魚屋を営んでいた松谷庄蔵さん名前の頭文字を取って「松庄」となっ

たのが店名の由来で、佳邦さんは5代目にあたります。

北高卒業後、京都の大学に進学し、スーパーに就職。配属は上司の配慮!?か、鮮魚部門。この時は家業を継ぐとは全く意識になかったとか。お父様もいずれは番頭さんに継いでもらえばいいと考えておられたそうです。しかし、30歳を前にお父様が病に倒れ、悩んだ結果、継ぐことに。その後は波乱万丈の日々が続きます。

従業員には、よそ者扱い。経営方針も異なりぶつかってばかりだったとか。店舗も阪神淡路大震災の影響と老朽化で、作業効率を考えビルに建て直し。しかし莫大な借金を背負うことに。継いだ直後は景気もよく売り上げも好調でしたが、消費者の買い物動向も変わり、仕入れれば売れる時代ではなくなりま

した。そんな中、奥様から「ダメだったら0から出直したらいいよ。」と、うれしい言葉が。それから度胸も据わり、自分カラーの店づくりを目指します。取り扱う魚は、前もの（明石産）にこだわり、お客が込み合う時間に行われる明石浦の昼市に出向き、漁師と向き合って仕入れます。お客様の顔を見ながら調理できるよう、大きなまな板を中央に設置。PTAや地域活動を通じて多くの人と話をする機会を得たこのことが、仕事にも生かされてるかもしれない。高校時代おとなしかった松谷さんを、同級生が見たら驚いているようです。

後輩のみなさんへ「夢が叶わない事もたくさんあります。仮に野球選手を目指していた方は、なぜ選手を目指したのですか？ 例えば自分のプレーでみんなを元気にしたいという真の理由があるはず。それなら選手でなくても、その理由が叶えられる仕事を目指せばいいじゃないですか。きっと誰かが支えてくれるし、望めば希望は叶います。そして卒業生のみなさん、魚屋で買い物する家庭が減っていますが、たまには生の蛸を買って調理してみてください。スーパーの冷凍ものとは味がまったく違います。美味しい食事は家族の会話が増えますよ。」と、しっかりお店のPRもいただきました。

<http://www.matsusyo.co.jp/>
明石魚の棚「松庄」



1回生 小川 純子さん

子ども食堂の「おがわっち！」代表



毎月第4土曜日。県営明石松が丘住宅1号棟の集会所は、元気な子供たちの歓声に包まれる。

「おがわっち、来たよ！」

「もうすぐ開けるから、待つといてね!!」

子ども達とのやりとりの主は「松が丘子ども食堂」を立ち上げた「おがわっち」こと小川純子さん（1回生）です。

この日のメニューは、ソーセージ&魚肉ウインナー入りのタコ焼に、サラダとみかんゼリー付き。IFCA国際食学会の食育・糖質オフアドバイザー等複数の資格を持つ小川さんのレシピです。

明石北へ行こうと思ったのは？

「新設校にワクワク感を持ったから。それと女子制服の斬新さ。他校は、紺色の上下制服でしたが、北校はワンピース、魅かれましたね。」

子ども食堂を始めたきっかけは？

「理由は単純！子供が好き♡」

「私自身も童心に戻って遊び、帰宅後はボタンキュー。」で

す。「子どもが口にするものですから納得する食材の買い出しに、2時間かかったこともありますよ。」

何人くらい集まるの？

「子ども達は食事代無料です。50人ぐらい登録があり、いつも20人ぐらいます。」

最近、子供たちの顔と名前をすぐに忘れちゃうことが多くて、やっぱり年かな？」

「あかし子ども財団」が運営する子ども食堂40か所は、地域のボランティアが支えている。

子ども食堂は、適切な「食事の提供」もあるが、明石市の主眼は、子供たちと地域がつながること。松が丘の中心スタッフは、小川さんを含め4人だが、毎回10人を超える地域の方がお手伝いに来て、つながりの輪を広げている。「中心スタッフ4人だけでは、とてもとても。地域の方に感謝しかありません。子どもと大人だけでなく、大人同士の輪も広がっています。」と小川さんは目を輝かす。

食後の時間には「紙芝居や折り紙」等のボランティアも。我こそはと思う北高同窓生は子ども食堂の門をたたきましょう。





クラブレポート

がんばっています
部活動!

バドミントン部

かつてはマイナースポーツだったバドミントンも、今や日本勢の世界的な活躍もあってすっかり人気スポーツの仲間入りを果たした感があります。以前はなぜか女子だけだった明北バドミントン部も、数年前から毎年多くの男子が入部するようになり、一時は3学年男女合わせて100名を超える大所帯となりました。現在も人数・時間・スペース等の面で練習自体が制約され大変な時期が続いていますが、みな真摯に取り組む、技術・体力の向上に努めています。また、スポーツとしてのバドミントンを追求していく中で、礼儀やマナーの養成、精神面の成長にも力を入れているところです。

旧学区ではバドミントン経験者がほぼ皆無。いわゆる高校始めの初心者者がほとんどで、他校の経験者との壁は非常に厚かったのですが、中には引けをとらないレベルで渡り合えるような選手も出るようになりました。東播地区の経験別大会(シングルス・ダブルス)では、優勝、準優勝、ベスト4など上位入賞を果たしたことも一再ではありません。大学進学後もその魅力の虜となって体育会あるいはサークル活動でバドミントンを続けているOB・OGも数多くいます。近年は学区拡大により中学やジュニアからの経験者も毎年何人かは入ってくるようになり、リーダー的な役割で部を引っ張ってくれているので、今後いっそうの飛躍が期待されます。

旧学区ではバドミントン経験者がほぼ皆無。いわゆる高校始めの初心者者がほとんどで、他校の経験者との壁は非常に厚かったのですが、中には引けをとらないレベルで渡り合えるような選手も出るようになりました。東播地区の経験別大会(シングルス・ダブルス)では、優勝、準優勝、ベスト4など上位入賞を果たしたことも一再ではありません。大学進学後もその魅力の虜となって体育会あるいはサークル活動でバドミントンを続けているOB・OGも数多くいます。近年は学区拡大により中学やジュニアからの経験者も毎年何人かは入ってくるようになり、リーダー的な役割で部を引っ張ってくれているので、今後いっそうの飛躍が期待されます。

今後も物理的な練習環境の厳しさ、部員の経験の浅さという面でのハンディは予想されますが、それぞれが真面目にバドミントンというスポーツに向き合い、打ち込むことによって、部としても上位の成績を目指して頑張っていきたいと思います。



音楽部は、56名で今年度の活動をスタートし、「心に迫る音楽」をモットーに、現在も吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストをはじめ、1年を通して活発に活動しています。

4月28日には明石市民会館で第40回定期演奏会を開催しました。今年は第40回を記念し、現役部員とOB・OGを合わせて約120名で合同演奏を行い、同じ場所で青春を過ごした先輩方と一緒に演奏することができました。また、部員による華麗なマーチングで演奏会を締めくくり、客席から盛大な拍手をいただき、日頃の練習の成果を発揮することができました。次回は2020年4月25日(土)明石市民会館にて開催予定です。ぜひご来場ください。

今後もさらに頑張っていきたいと思いますので、引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。

音楽部

CLUB RECORD

体育部

◆陸上競技部

◎第86回兵庫陸上競技選手権大会(2018年7月16日)		
400m	第7位	安藤雄吾 49" 13
◎第70回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会東播磨地区予選会(2018年7月21日・22日)		
(1年男子)		
800m	第8位	柳生竜実 2' 10" 39
1500m	第4位	木下凜太郎 4' 20" 93
	第8位	中野好一朗 4' 29" 96
400mH	第7位	上土井一輝 1' 03" 59
走高跳	第3位	川畑佳大 1m80
三段跳	第4位	杉山龍之介 12m83 (+1.0)
円盤投	第6位	石橋卓己 22m90
やり投	第3位	川畑佳大 40m77
	第4位	石橋卓己 32m39
(2年男子)		
200m	第2位	安藤雄吾 22" 55
400m	第1位	安藤雄吾 49" 33
1500m	第8位	中納連登 4' 22" 99
4×100m	第6位	44" 84
4×400m	第2位	三宅優翔、安藤雄吾、星野竜音、玉本優輔 3' 27" 00
	第2位	川畑佳大、安藤雄吾、中野峻輔、松村陽生
走高跳	第1位	松村陽生 1m83
1m83	第5位	松井聖弥 1m75
走幅跳	第2位	三木史音 6m64 (+0.8)
	第5位	中野峻輔 6m20 (+3.3)
三段跳	第1位	三木史音 13m56 (+1.8)
	第5位	松村陽生 12m69 (+1.0)
砲丸投	第8位	大西達也 8m27
やり投	第5位	大西達也 43m22
(1年女子)		
100m	第8位	池田音花 13" 99 (-2.0)
800m	第2位	大西芽依 2' 23" 68
1500m	第4位	大西芽依 5' 06" 47
3000m	第5位	正垣早彩 11' 21" 23

100mH	第4位	池田音花 17" 09 (-1.4)
	第7位	木谷里菜 18" 31 (-2.1)
走高跳	第1位	日下部鈴 1m50
砲丸投	第5位	堤玲奈 7m53
円盤投	第5位	堤玲奈 24m65
(2年女子)		
400m	第7位	高井若菜 1' 04" 47
3000m	第8位	貞平萌々奈 11' 58" 46
走高跳	第5位	猪山かりん 1m40
走幅跳	第7位	中西礼奈 4m48 (+0.2)
三段跳	第7位	尾仲美紅 9m93 (+1.6)
◎第70回兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会(2018年8月20日・21日・22日)		
(1年男子)		
三段跳	第6位	杉山龍之介 12m95 (-0.0)
(2年男子)		
400m	第2位	安藤雄吾 48" 62
走高跳	第6位	松村陽生 1m83
走幅跳	第4位	三木史音 6m76 (+0.2)
4×400m	第3位	3' 20" 83
	第3位	三木史音、安藤雄吾、中野峻輔、松村陽生
	第3位	(第51回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会出場)
◎第51回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会(2018年9月22日・23日)		
(男子総合)		
400m	第2位	安藤雄吾 48" 74
◎第71回東播磨高等学校総合体育大会陸上競技大会(2018年9月22日・23日)		
(男子)		
100m	第2位	安藤雄吾 10" 99 (+1.7)
110mH	第7位	川畑佳大 16" 45 (+1.5)
3000mSC	第8位	藤木汰地 10' 27" 47
走幅跳	第2位	三木史音 6m73 (+1.2)
三段跳	第8位	杉山龍之介 12m94 (+0.5)
やり投	第6位	大西達也 45m78
4×100m	第2位	43" 74
	第2位	中野峻輔、三木史音、松井聖弥、安藤雄吾
4×400m	第1位	3' 23" 71
	第1位	松村陽生、三木史音、中野峻輔、安藤雄吾

(女子)		
3000m	第6位	正垣早彩 10' 47" 86
	第8位	大西芽依 10' 58" 96
100mH	第6位	池田音花 16" 15 (+1.2)
◎第12回U18日本陸上選手権大会(2018年10月19日)		
(男子U18)		
400mB決勝	第6位	安藤雄吾 49" 49
◎第73回兵庫県高等学校駅伝競走大会東播予選会(2018年10月20日)		
(男子)		
第6位	2時間24分06秒	木村颯斗、中野好一朗、中納連登、藤木汰地、片山太悟、柳生竜実、木下凜太郎
第7位	1時間24分43秒	正垣早彩、大西芽依、網本侑海、山本愛咲、貞平萌々奈
◎第73回兵庫県高等学校駅伝競走大会(2018年11月4日)		
(男子)		
第33位	2時間23分44秒	木村颯斗、中野好一朗、木下凜太郎、柳生竜実、藤木汰地、中納連登、上土井晴輝
第25位	1時間23分31秒	正垣早彩、大西芽依、網本侑海、山本愛咲、貞平萌々奈
◎第67回兵庫リレーカーニバル(2019年4月20日・21日)		
(男子一般高校)		
走幅跳	第4位	三木史音 6m99 (+3.2)
(男子)		
4×400m	第2位	3' 18" 57
	第2位	松村陽生、安藤雄吾、中野峻輔、三木史音
◎第72回兵庫県都市対抗陸上競技大会(2019年5月1日)		
(男子高校生以上)		
100m	第7位	安藤雄吾 10秒91
400m	第3位	三木史音 48秒97
走高跳	第8位	松村陽生 1m80
(男子共通)		
4×100m	第3位	安藤雄吾 42秒61
◎第59回東播磨高等学校陸上競技選手権大会(2019年5月11日・12日)		

北高の入試結果 (平成28年度～30年度 過去3カ年)

(過年度卒業生を含む延べ数です)

国公立大学	28年度	29年度	30年度
北海道大	1	2	
東北大		1	1
茨城大			1
筑波大		1	
埼玉大			1
東京大		1	
東京学芸大			1
東京工業大			1
富山大			1
信州大	1	3	
岐阜大		1	
静岡大			1
名古屋大			2
名古屋工大	2		
三重大	1	1	1
滋賀大	1		1
京都大	6	4	4
京都工芸繊維大	2	2	2
大阪大	15	9	8
大阪教育大	3	3	4
神戸大	19	14	15
兵庫教育大	6	5	3
奈良女子大		1	1
和歌山大		1	1
鳥取大	2	3	4
島根大	1		1
岡山大	10	11	10
広島大	3	1	
山口大	1	2	1
徳島大	3	10	9
鳴門教育大			1
香川大	3	1	4
愛媛大	4	1	2
高知大	4	1	1
九州大	2	2	
九州工大			1
福岡教育大		1	
宮崎大		2	1
鹿児島大			1
琉球大	1		
釧路公立大	1		
首都大東京		1	
横浜市立大		1	
滋賀県立大	1	1	
京都市立芸大	1		
京都府立大	1	2	1
大阪市立大	2	9	3
大阪府立大	7	2	1
神戸市看護大	2	5	5
兵庫県立大	33	35	49

国公立大学	28年度	29年度	30年度
神戸市外大	5	1	
島根県立大			1
岡山県立大	1	2	
県立広島大		1	
広島市立大	1		
山口東京理科大		1	1
下関市立大	1		1
香川保健医療大	1		
高知工科大			1
北九州市立大	1		
福岡県立大	1		
長崎県立大	1		1
大分看護科学大	1		
名桜大			1
合格者合計	152	145	150

私立大学	28年度	29年度	30年度
関西大	79	72	89
関西学院大	171	120	83
甲南大	92	75	77
武庫川女子大	40	43	72
近畿大	53	66	68
神戸学院大	39	74	42
同志社大	49	63	38
大阪工大	34	18	35
神戸女子大	26	31	28
立命館大	36	27	25
龍谷大	5	8	15
甲南女子大	25	24	12
神戸松蔭女子大	2	2	10
兵庫医療大	3	17	9
神戸女学院大	19	9	8
京都産業大	5	3	6
大阪経大	4	1	6
大阪産大	1	6	6
同志社女子大	3	6	5
神戸親和女子大	14	3	5
関西外大	9	1	4
四天王寺大			4
神戸芸術工科大	3	1	4
神戸薬大	6	8	4
関西国際大	1		4
岡山理大	2	4	4
東京理大	7	5	3
明治大	3	2	3
流通科学大	2	8	3
青山学院大		1	2
京都先端科学大			2
京都女子大	8	1	2

私立大学	28年度	29年度	30年度
大阪芸大		1	2
大阪経済法科大	1		2
大阪電気通信大	7		2
関西医療大		1	2
藍野大			2
姫路大	1	1	2
神戸常盤大	5	10	2
畿央大			2
日本大	3	1	1
京都薬科大	1	1	1
摂南大	6	2	1
森ノ宮医療大			1
兵庫大		1	1
その他の私立大	40	44	16
合格者合計	805	761	715

文科学管外学校	28年度	29年度	30年度
防衛大学校			2
職業能開大学校			1
水産大学校	2	1	1
海上保安大学校	1		
合格者合計	3	1	4

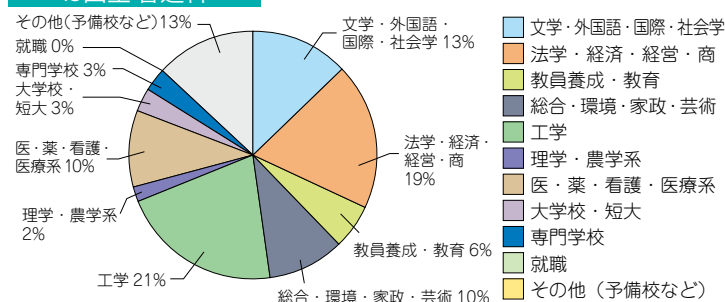
短期大学	28年度	29年度	30年度
公立短期大学			
私立短期大学	11	10	10
合格者合計	11	10	10

専修・各種学校	28年度	29年度	30年度
医療・看護	13	13	7
一般	6	4	10
合格者合計	19	17	17

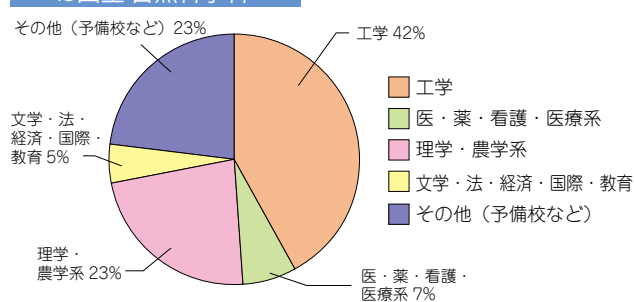
就職・公務員	28年度	29年度	30年度
男子	1	1	
女子	1		
合格者合計	2	1	0

医学部医学科	28年度	29年度	30年度
鳥取大			1
大阪市立大		1	
神戸大	1		
島根大	1		
徳島大	1		
兵庫医科大	1		
合格者合計	4	1	1

45回生 普通科



45回生 自然科学科



教職員の異動 (令和元年度)

■ 転入者

氏名	旧所属	氏名	旧所属
安岡 久志	川西明峰	山本 浩子	明石
児島 義人	福崎	水田 悟	明石南
橋本 裕夫	姫路南	山條 宏美	兵庫
谷総香緒里	加古川西	森原 勇人	新採用
宗重 有治	三木北	福原 健司	播磨南

(敬称略) *専任の教職員のみ記載しています。

■ 転出・退職者

氏名	新所属	氏名	新所属
船田 一彦	(公財)WMG2021関西組織委員会事務局	吉野 美音	明石
樫木 直人	錦城	木村 真一	神戸
宮脇 恒彦	東播磨	横井 茂斗	加古川南
松林 慎一	退職	三澤 正樹	社
中安嘉幸子	高砂	一村阿加根	退職
友松 正伸	いなみ野特別支援	黒瀬健太郎	伊川谷北

2019年 総会議事提案

収支決算書

2018年4月1日より
2019年3月31日まで (円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
交通費	308,000	前期繰越金	7,167,211
会議費	107,249	会費収入	6,372,000
通信費	4,390	受取利息	62
慶弔費	100,000	雑収入	54,200
人件費	260,000		
卒業記念品費	314,307		
事業費	3,303,302		
クラブ活動振興費	200,000		
学校支援事業費	640,824		
雑費	18,508		
次期繰越金	8,336,893		
合計	13,593,473	合計	13,593,473

財産目録

2019年3月31日現在 (円)

科目	金額
現金	304,029
みなと銀行普通預金	8,032,864
合計	8,336,893

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

監査役

徳山 秀紀
田中 直幸

収支予算書 (案)

2019年4月1日より
2020年3月31日まで (円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
交通費	350,000	前期繰越金	8,336,893
会議費	250,000	会費収入	6,408,000
通信費	50,000	受取利息	50
慶弔費	150,000	雑収入	10,000
人件費	420,000		
卒業記念品費	350,000		
事業費	3,400,000		
クラブ活動振興費	200,000		
学校支援事業費	600,000		
雑費	50,000		
予備費	8,934,943		
合計	14,754,943	合計	14,754,943

同窓会・クラブOB会
などを紹介するコーナー この指とまれ

43回生 学年同窓会 開催報告

日時▶2019年1月12日(土)

場所▶ホテルキャッスルプラザ 西明石



成人を迎えた43回生は初めての同窓会を開催しました。同窓会には43回生約230名に加え、学年主任の河本先生をはじめとする10名の先生方にもお集まりいただき、参加人数の多さにはホテルの方も驚かれていました。懐かしい高校生活を振り返る映像の放映、5人に1人の確率で当選するビンゴ大会なども行なわれ、友人のフォーマルな服装に新鮮さと少しの懐かしさを覚える、歓笑の絶えない同窓会となりました。またいつか、学年同窓会を開催いたしますので、43回生の皆さん、その時はぜひご参加ください。



「ふるさと納税」で母校応援！ 県立学校環境充実応援プロジェクト

ふるさとひょうご寄付金の応援メニューの一つに「県立高校環境整備充実プロジェクト」があります。

これは、母校の教育の一層の活性化を図るために学校毎に設けられた寄付金事業で、北高へ納税いただいた寄付金は創立50周年記念事業などに役立てられます。

寄付いただいた場合は、お住いの自治体に納めておられる住民税などから一定限度までが控除される制度もあります。

卒業生みなさんのご協力をお待ちしています。

詳しくは、明石北高のホームページの

「県立学校環境充実応援プロジェクト」をご覧ください。

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~meihoku-hs/>



2019年度 朔風会役員名簿

役職	氏名	回生
会長	橋本 憲一郎	7
副会長	辰巳 浩司	2
副会長	櫻井 和幸	3
副会長	三山 夏海	10
副会長	二谷 優介	29
副会長	鐘ヶ江 譲治	30
事務局次長	津田 尚美	5
事務局次長	今井 裕太	30
事務局次長	福永 博一	10
事務局次長	黒田 悦子	28
事務局次長	今井 優平	30
事務局次長	竹下 修祐	31
事務局次長	植野 祐一	33
事務局次長	山本 文奈	34
事務局次長	根上 佳文	39
事務局次長	堀内 武尉	40
事務局次長	伊集院 翔	41
事務局次長	澁谷 香帆	41
事務局次長	村上 優衣	41
事務局次長	阿江 祥吾	42
事務局次長	細見 あい	42
事務局次長	滝村 航平	42
事務局次長	加藤 夏樹	42
事務局次長	別府 桃斗	43
事務局次長	木村 優斗	43
事務局次長	川崎 優悟	43
事務局次長	大村 侑規	43
事務局次長	蓬萊 風薫	43
事務局次長	西村 茜音	43
事務局次長	安藤 浩司	1
事務局次長	徳山 秀紀	30
事務局次長	田中 直幸	33

任期

会長・副会長・事務局次長・監査

2017年4月1日～2020年3月31日

主事・相談役

2019年4月1日～2020年3月31日

※8月25日の総会にて承認予定です

45回生 幹事名簿

クラス	氏名	クラス	氏名	クラス	氏名
1	角 太輝	4	木下 莞爾	7	鈴木 涼太郎
1	木佐 貴夏妃	4	大川 凜子	7	岡本 泰泰
2	鳥居 大和	5	前田 廉	8	佐藤 辰哉
2	田中 麻優菜	5	濱田 菜緒	8	矢野 渚紗
3	高丸 大成	6	石原 誠之	9	大河内 遥登
3	養生 菜智	6	中田 千尋	9	平澤 萌

編集

Editor's note

後記

暑い日が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか？

僕たち43回生も今年の1月に成人式を迎え、大人の仲間入りです！若者の力で明石市をもっと盛り上げていきたいと思っています！

卒業生紹介ページでは4名の卒業生にインタビューしました！卒業生たちの活躍にもご注目ください！

今年も夏の総会が近づいて来ましたね！総会後の懇親会に向けて、45回生たちの準備も着々と進んでいます！楽しみにしててください！皆様のお越しを心よりお待ちしております。(43回生 木村)